

平成30年2月13日

島田商工会議所  
会員事業所各位

島田商工会議所

島田市博物館 第73回企画展「島田の刀鍛冶と名刀写しの美」  
開催に係る“半券サービス事業”へのご参加のお願い

平素、当商工会議所事業には格別なるご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標題の企画展が来たる3/17(土)から4/15(日)までの約1か月間、市内河原1丁目の島田市博物館において開催されます。

標記企画展は、日本各地の名刀に影響を受け、その姿を写しながら発展して行った“義助”“助宗”“広助”に代表される島田鍛冶の刀剣と現代の刀工による「厚藤四郎」・「小鳥丸」・「ソハヤノツルキ」といった名刀の写しが一堂に展示されます。昨年1月から約2か月間にわたって開催された第69回企画展「島田の刀鍛冶と天下三名槍展」に次ぐ、島田の刀鍛冶の偉業を紹介する展示となり、今回も県内外から多くの刀剣ファンの方々が島田市にお越しになることが期待されます。

是非、島田へ来られた方々が良いイメージを持って帰って頂き、再び、島田へ来たくなる様な“おもてなし”を少しでも提供出来れば良いのではないかと思います。

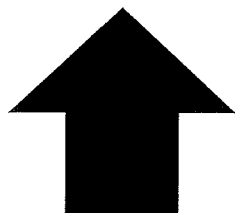
そこで、標記企画展の入場券(半券)をお持ちの方が貴店でお食事等された場合、ご商売に差し支えない程度のサービス(半券サービス)をご提供頂けますと幸いです。

半券サービス事業にご参加頂ける場合は、別添申込書を当会議所宛FAX(37-5250)にてご送付ください。

また、昨年同様の企画展同様、半券サービスの内容が判るよう、半券サービス参加店の店頭に掲示する統一のテンプレート(A3判縦型 カラー)を作成しました。半券サービス参加店には無料で配布しておりますので、お手数ですが、当会議所まで取りに来て頂きたく宜しくお願い致します。

なお、半券サービス参加店のマップ作成し、商工会議所HP上にアップする予定であります。

急なご連絡となりましたが、“おもてなし”の一環として実施する半券サービス事業への参加について、何卒ご検討下さいますようお願い申し上げます。



F A X 島田商工会議所

37-5250

島田市博物館 第73回企画展

「島田の刀鍛冶と名刀写しの美」開催に係る

## “半券サービス事業”参加申込書

事業所名	
代表者名	
担当者名	
所在地	〒 -
電 話	
F A X	
U R L	
備 考	

(注) 記載して頂いた内容で参加店マップ（島田商工会議所HP）を作成するため、お間違えのないようお願いします。

URLをご記入頂いた場合、リンクを張らせて頂きますのでご承知おき下さい。  
また、半券サービス事業の期間は、第73回企画展の会期と同じH30年3/17～4/15となります。

半券サービス事業の参加申込み締切日は特に設けておりません。

半券サービス事業に参加される場合は、必ず事前に参加申込書の提出をお願いします。

参加申込書の提出が無い場合は、参加店マップにも掲載されませんし、参加店限定の告知ツール（店頭に掲げる幟旗、サービス内容を記載し店頭貼って頂くポスター型テンプレートなど）が提供されませんので、ご注意ください。



島田市博物館  
開館 25周年

奴が来る…

# 音にきこゆる

vol.2

第73回企画展 島田の刀鍛冶と名刀写しの美

平成30年 3月17日(土)~4月15日(日)

島田市博物館

ヒストピア島田  
歴史・文化・芸術を楽しむエリア

〒427-0037 島田市河原一丁目5番50号 TEL(0547)37-1000 FAX(0547)37-8900

【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) 【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館)  
【観覧料】一般 500円・団体 440円(20名以上) ※中学生以下無料 ※障害者手帳を提示された方と介助者1名は無料  
【協力】日本美術刀剣保存協会静岡県支部 f フェイスブックで情報発信中 ホームページ [shimahaku.jp](http://shimahaku.jp)  
この紙は再生紙を使用しています 資源ごみはリサイクルへ





# 音にきこゆる vol.2

平成30年

3月17日(土)~4月15日(日)

古来より、刀匠たちは偉大なる先人の打った名刀に憧れ、その名刀を写すことで自らの腕を磨きました。新しい作風を目指しつつも名刀を写すという営みは、決して昔の出来事ではなく、現在の刀匠たちにも脈々と受け継がれています。今回の企画展は、日本各地の名刀に影響を受け、その姿を写しながら発展していった義助・助宗・広助に代表される島田鍛冶の刀剣と、現代の刀工が鍛えた「厚藤四郎」・「小烏丸」・「ソハヤノツルキ」などの名刀の写しを一堂に展示します。

## イベント

### ◆①厚藤四郎写を持ってみよう

日時：3/17(土)・18(日) 13:30~16:00  
 ※各日全3回入れ替え制。時間帯は当選者に返信はがきにてお知らせします。  
 会場：本館 講座室 / 定員：90名  
 対象：小学3年生以上 ※小学生は保護者同伴  
 参加費：100円(保険料込) ★要予約

### ◆日本刀の匠たち「鉄芸」がやってくる

②刀匠たちによる実演と体験  
 日時：3/24(土)・25(日) 13:30~16:00  
 内容：刀工・研磨師・鞘師などによる実演と体験  
 会場：分館 中庭  
 講師：鉄芸 ※申込不要

### ◆③日本刀鑑賞会 名刀・現代刀を持ってみよう

日時：3/24(土) 10:00~12:00  
 会場：分館 日本家屋  
 講師：鉄芸 / 定員：40名 / 対象：高校生以上  
 参加費：100円(保険料込) ★要予約

### ◆④日本刀講演会「名刀を受け継ぐ」

日時：3/25(日) 10:00~12:00  
 会場：分館 日本家屋  
 講師：鉄芸 / 定員：40名 ★要予約

### ※イベント①③④の申し込み方法

往復はがきにて、1枚につき2名まで申込可。  
 <記入事項> イベント名・希望日・氏名(参加人数分)、年齢、郵便番号・住所、電話番号。返信面に宛先を記入の上、島田市博物館まで。  
 <締め切り> ①3月4日(日) ③④3月14日(水) 必着  
 ※応募者多数の場合抽選。抽選結果は通知いたします。

### ◆武将隊見参! 武将隊が、演武と展示解説でおもてなし

日時：3/17(土)・18(日)・24(土)・25(日)  
 【演武&トーク】10:00~10:30(本館)  
 14:00~14:30(分館)

その他の時間は、博物館・川越街道に出発します。  
 ※予定は変更となる場合があります。

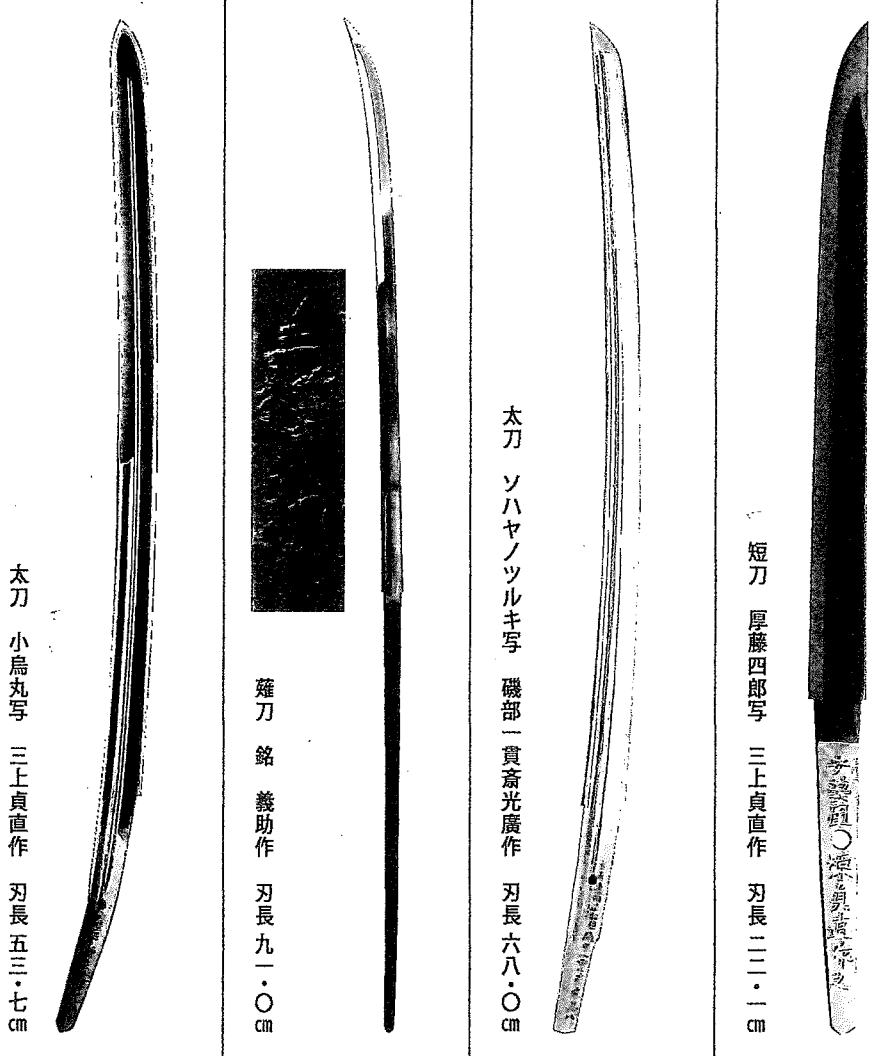
### ◆ギャラリートーク

日時：3/17(土)・18(日)・4/14(土)・15(日)  
 11:00~11:30  
 会場：本館 特別展示室 ※申込不要

※すべてのイベントには入館料が必要となります。

### ◆刀剣相談会 刀剣の鑑定、保存方法など 専門家がアドバイスします

日時：4/14(土) 10:00~12:00・13:00~15:00  
 会場：本館 整理工作室  
 講師：日本美術刀剣保存協会静岡県支部役員  
 ※参加無料、直接会場へお越しください。また、現物を持ち込む場合には銃砲刀剣類登録証を必ずご携帯ください。



太刀 小烏丸写 三上貞直作 刃長五三・七cm

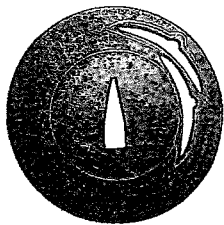
薙刀 銘 義助作 刃長九一・〇cm

太刀 ソハヤノツルキ写 磯部一貫斎光廣作 刃長六八・〇cm

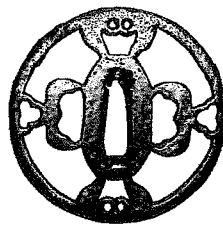
短刀 厚藤四郎写 三上貞直作 刃長二二・一cm

### 主な展示品

- 【島田鍛冶の刀剣】
- 薙刀 義助 室町時代 個人蔵
  - 脇差 広助 室町時代 静岡市蔵
  - 大太刀 忠義 江戸時代 静岡浅間神社蔵
  - 脇差 忠義 江戸時代 島田市博物館蔵
- 【名刀写しの刀剣】
- 太刀 小烏丸写 室町時代 静岡市蔵
  - 太刀 小烏丸写 現代 個人蔵
  - 太刀 ソハヤノツルキ写 現代 個人蔵
  - 短刀 厚藤四郎写 現代 個人蔵
  - 短刀 包丁正宗写 現代 個人蔵
- ※刀剣・刀装具など約50点展示



銀 無銘 応仁 室町時代 個人蔵



銀 無銘 金山 室町時代 個人蔵



イベント等の詳細は、ホームページ・フェイスブックをご覧ください。

【分館展示】海野光弘版画記念館「海野光弘 万華 ~四季を彩る~」平成30年4月7日(土)~6月10日(日)

【交通案内】  
 JR島田駅北口から路線バス「金谷島田病院線(金谷駅)」乗車5分、向島西バス停下車徒歩10分(平日のみ運行)  
 JR金谷駅から路線バス「島田駅・島田市民病院方面行き」乗車10分、向島西バス停下車徒歩10分(平日のみ運行)  
 東名高速道路 吉田ICから10km、相良牧之原ICから12km・約20分  
 新東名高速道路 島田金谷ICから6km・約16分  
 国道1号線 旗指(はつさし)ICまたは向谷(むくや)ICから約2.5km・約5分  
 タクシーのご利用 JR島田駅から約5分、JR金谷駅から約10分  
 富士山静岡空港から車で金谷方面経由約20分

島田市博物館 〒427-0037 静岡県島田市河原一丁目5番50号  
 TEL(0547)37-1000 FAX(0547)37-8900

ヒストピア島田  
 ホームページ [shimahaku.jp](http://shimahaku.jp)  
 フェイスブックで情報発信中



資源ゴミはリサイクルへ この紙は再生紙を使用しています